

あなたの家

大丈夫ですか!?

●新春市駅伝結果

1月5日(日)に4部門で競われた第32回海老名市駅伝競走大会の結果(各部門3位まで)をお知らせします。
▽自治会対抗の部 ①大谷自治会 ②上今泉連合自治会 ③杉久保自治会A ▽一般対抗の部 ①海老名高校A ②海老名市役所 ③海老名高校B ▽中学生対抗の部 ①柏ヶ谷中学校野球部A ②柏ヶ谷中学校陸上競技部 ③海西中学校野球部

新春市駅伝・海老名高A(一般)優勝



一般の部優勝海老名高Aチーム(まちかどカメラマン荻原利雄撮影)

「かながわ駅伝競走」ご声援を

2月9日●県下市町村対抗第57回「かながわ駅伝競走大会」が2月9日(日)に開催されます。この大会は、県下各市町村対抗で競われます。今回はコースが一部変更となり、スタートは秦野市中央運動公園(午前9時)、ゴールは県立相模湖公園です(7区間51.5km)。市内は走行しませんが、沿道からのみなさんのご声援をお願いします。

2月22日に耐震相談

市は、近い将来の発生が予想される東海地震や神奈川県西部地震などで、大きな被害を受けるといわれています。特に建築基準法の耐震基準が改正された昭和56年6月以前の家屋への被害集中が予測されています。被害を最小限にするためには、建物の耐震性能を確認し、必要に応じて改修工事を行うことも大切です。市では、専門相談員が個別に相談に応じる「木造住宅耐震相談」を次のとおり実施します。ぜひご利用ください。
▽日時 2月22日(土) 午前10時～午後3時 ▽会場 柏ヶ谷コミセン ▽定員 先着15組 ▽費用 無料 ▽対象 昭和56年6月以前に建築された一戸建て木造(在来工法)住宅 ▽相談員 神奈川県建築士事務所協会海老名支部会員。
申 2月3日(月)～14日(金)に電話で防災課へ。

市政の様々な課題にご参加を

建設、都市、環境、福祉、教育などの市の行政施策に関心をお持ちの方は、ぜひ、この機会にご応募ください。

▽応募資格 市内在住の20歳以上の方(ただし、公務員など公職にある方と、市政モニター経験者は応募できません) ▽選考 応募者の中から、地域・性別・年齢・職業等のバランスを考慮して決定 ▽募集人数 20人 ▽期間 4月～平成16年3月(1年間) ▽内容 ①モニター制度、市政・予算の概要学習 ②市政に関するテーマ会議への参加(市側と懇談形式で、年3回程度) ③施設見学への参加 ④アンケート・提案モニターカードの提出(随時受付) ※会議・見学等は、原則として平日開催 ▽謝礼 年額1万5000円以内 ▽応募方法 3月7日(金)までに、はがき、または所定の応募用紙(広報広聴課にあります)に住所・氏名・年齢・職業・連絡先・応募動機などを記入のうえ、広報広聴課広聴相談担当へ。選考の結果は、応募者全員に通知します。
図 広報広聴課(内274)。

「子どものこころの声を聴く」



講師・青木悦氏

※申し込んだ方には、前日までに「聞き取り調査書」を送付します。当日は、建築確認通知書を持参してください(ない方は、パンフレット「地震に備え」を参考にしてください)。
テーマ 「子どものこころの声を聴く」 ▽講師 青木悦氏(昭和21年高知県中村市生まれ、大学卒業後「朝日中学生ウイークリー」、「婦人民主新聞」記者を経て、現在フリー) ▽定員 先着100人 ※入場無料。
申 2月3日(月)から電話で、住所・氏名・年齢を広報広聴課(内274)へ(土・日・祝日除く)。
▽会場 市役所加会議室 ▽日時 2月20日(木) 午後1時30分～3時15分受付1時～

人権問題講演会

みなさんの意見を反映…消費生活モニター20人

消費者の意見や情報を収集して、消費生活行政に市民のみなさんの意見を反映させるため募集します。
▽活動内容 ①各種懇談会、消費生活講座2歳以上保育有、施設見学への出席など ②モニターとしての情報提供 ③その他消費生活行事への参加 ※会議・講座・見学などは原則として平日開催 ▽応募資格 市内在住の20歳以上の方で、平日に活動できる方(公務員などの公職にある方と消費生活モニター経験者は応募できません) ▽募集人数 20人 ▽期間 4月～平成16年3月(1年間) ▽謝礼 年額1万5000円以内 ▽応募方法 3月10日(月)までに電話・はがき、または所定の応募用紙(市役所1階消費生活コーナー・商工課にあります)に住所・氏名・年齢・職業・連絡先・応募動機などを記入のうえ、商工課へ。応募多数の場合は地域・年齢などを考慮して抽選で決定し、結果は応募者全員に通知します。
図 商工課(内51)。

市の行事に特技…広報まちかどカメラマン15人

市では、平成15年度の「広報まちかどカメラマン」を募集します。まつり、催し物など、主に市主催のイベントを撮影して「広報えびな」に写真を掲載してみませんか。
▽期間 4月～平成16年3月(1年間) ▽内容 ①広報広聴課が依頼する、催し物、イベントなどの写真撮影(主に土・日・祝日) ②撮影に関するアンケートの提出 ▽対象・人数 市内在住・在勤の成人の方 15人(応募者多数の場合は選考) ※撮影は、1人年3回程度 ▽謝礼 1回につき3300円 ▽その他 カメラ・レンズ・ストロボなど機材は、ご自分のものを使用します。フィルム、現像代などは市が負担します。撮影した写真の著作権は市に帰属します(ネガは市で保存)。
申 2月3日(月)から電話で広報広聴課(内274)へ(土・日・祝日を除く)。申込時に面接の日時をお知らせします。面接時に、1年以内に撮影したカラー写真(1判)を3枚持参してください(写真は返却しません)。

環境まめ知識 ④

地球は暑くなっている？

地球温暖化の原因 二酸化炭素排出量(1カ月ごと)を計算してみましょう

種類	二酸化炭素排出係数	月		月		月	
		使用量	排出量(kg)	使用量	排出量(kg)	使用量	排出量(kg)
電気 kWh	×0.12						
都市(LP)ガスm ³	×0.64(1.8)						
水道 m ³	×0.16						
灯油 ℓ	×0.69						
ガソリン ℓ	×0.64						
合計							

※電気・ガスについては1カ月分をメーターもしくは請求書から、水道については2カ月分の請求書の1/2から計算してください。※上記ガス・エネルギーの発熱量がそれぞれ異なるため、二酸化炭素排出係数値より各ガス・エネルギー間の環境負荷の程度を比較することはできません。

去年の夏は暑かったですね。最高気温が35度以上の酷暑が何日も続きました。しかし、20年前は35度を超える日はほとんどありません。これは、地球の温暖化が関係しています。温暖化により、地球の平均気温はこの10年で0.5度ほど上がり、南極の水床やアルプスの氷河が溶け出して海面が上昇しています。日本では砂浜が消失し、海老名では熱帯性のマラリアなどが発生する恐れがあります。海水温度も上がっており、サンゴ礁では死滅につながる「白化」が広がるなど、深刻な被害が出ています。去年世界中で発生した大規模水害や森林火災なども、温暖化の影響です。温暖化の原因は、温室効果ガス(二酸化炭素・メタンなど)の濃度の急激な増加です。日本で排出される温室効果ガスはほとんどは二酸化炭素ですが、その発生は2大要因は火力発電所と自動車です。電気も自動車も使う私たちは、地球温暖化の原因者でもあるのです。

「平成14年版環境白書」によると、世界が日本人と同じ生活をするには、地球が2・7個必要だそうです。私たちは、それほど環境に負荷をかける生活をおくっていることになります。家庭生活の中で二酸化炭素排出量の計算方法の一部を右表にまとめました。ぜひ計算してみてください。そして地球温暖化防止のため、できることから取り組みましょう。

◆二酸化炭素排出量削減のために
○人のいない部屋では電気をこまめに消し、使わない電化製品はコンセントを抜く
○エアコンの設定温度は夏は28度、冬は18度に
○なるべく公共交通機関を利用する
○不要なアイドリングをしな
い
○水を出したままにしない
○買い物袋を持参しましょう
◇次回は「グリーン購入」です。
図 環境保全課(内532)。